



糸島市志摩芥屋77-16
TEL 092(332)8636

http://www.studio-genyo.net
studio-genyo@ksj.biglobe.ne.jp

こんちくわ♪Studio GenyoのGenです
今宿駅前から芥屋に移転して半年経ちました
海はきれい!空はきれい!
ローケーションは最高っす
ただ、潮風で植物が全く育たない(泣)

あ、今回から
“どんぐりさん”
って呼ぶかからー

●森みたいをしたいのに

うちの土地を整地する前は竹藪だったんで穴掘ったら
いろんなもんが出てくる(泣)
徳川埋蔵金みたいなお宝が出てくるのは大歓迎ですが
ビニールとかゴミ箱の蓋とか軍手とかかわゆるゴミ!
土も良くないんでしょね。
ミズも出てきません。モグラは出るけど
それどころかヘドロみたいな臭いの
土の層が出てくるしめっちゃでかい
岩も出てくる
(ずーと前の建物の基礎かな?)



木をめっちゃ植えて森みたいをしたいのに。。。比較的強いつて
言われてるシマトネリコもシラカシ(ドングリ)もオリーブも



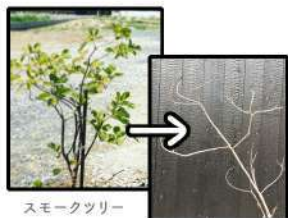
オリーブ



手前がトネリコで奥がシラカシ

こんな感じ

最初に植えたスモークツリーも近所の植木屋さんで
海風に強いとオススメされたジャカラダも無残



スモークツリー



ジャカラダ

元気があるのは前の店の時は
プランターに植えてたコニファー
(カイツカイブキ)これは想像どうり♪
あと店裏に自生してたのを拝借してきた
トベラ!



トベラ

やっば、その土地で自生した植物は強いっ!
あ!あと自生とは全く逆のオーストラリア原産の
バンクシア!
買いに行った植木屋さんも「どーだろー?」と
心配してたんですが意外です!
芥屋産とオーストラリア産!
北半球と南半球で春夏秋冬も真逆なんやけど?



バンクシア

あ、残念なことばかりじゃありませんよ
植物の力強さを見せてくれることもあります
枯れたと思ってたポボラスや
オリーブやブルーベリーから
なんと新芽が出てる!
スグー!!!
まじ感動です!!!!!!!!!!!!



オリーブ



ポボラス

潮風にも負けず!
寒風吹きすぎむ芥屋の冬風にも負けず!
リアル生命力を見せつけてくれます!
植物ってこうやってその土地の環境に適応していくんでしょね。
今の外見はこんなでも、冬の間は暖かい土の中で
しっかり根を張ってもらい、暖かい春に一気に新芽を出してくれると
信じて!?!?!?!?
待ってみようと思います。

こうやって植物のことを書いてますが
植物とか全く興味なかったんです
ここにくるまで水やりもしたことないし木の名前とか
一つも知らないし興味なかったです

それが今じゃー植物に興味津々
スマホに木の名前を教えてくれるアプリを入れ
その辺の木を撮り名前を確認!
散歩してても、ゴルフに行ってもOB打とうがジャンクしようが
自分のスイングなんかよりも周りの木が気になり
原産地はどこか、乾燥に強いのか、風には強いのか気になり
調べます。 仕事でもねー
おかげさまで今では気の名前は結構わかります♪

ぼくが好きな木は。。。
でかくなる
葉っぱの形は自己主張抑えめな楕円形
色は彩度が自己主張し過ぎない程度の緑
あと、自己主張抑えめの花が咲き
自己主張し過ぎない小ちゃい実がなる
実の色は何にでも馴染みやすい暖色系
さーなんでしょーか???? 興味なーし

撮り終えたフィルムここにずーっとありますけど？
現像しないで終わっちゃうパターン？

●志摩さんば

最近ちっちゃなデジカメや修行時代使ってた
フィルムカメラ (fuji X20 Nikon F3 28mm~85mm)
を持って芥屋や岐志漁港あたりをぶらぶら歩いています。
個人的に刺激的で華やかで眩しい都会の街並みより
人の営みが想像できて少しノスタルジックで寂しげで
生活臭がある漁村や山里や農村が好きです。

特に漁村は大好き!

潮風で赤く錆びついたトタン屋根
年月を感じさせてくれる焼き杉
道に高低差がありまっすぐじゃなく婉曲して狭い道路
古い漆喰壁や石垣についでる蔦や苔
その土地に昔からある神社、寺、庚申塔などなど
その一つ一つから昔その土地で生活していた人の
営みが想像できます。

ぼくが小さい時は今宿もそうだったなあ。
今じゃ住む人も増え都市開発が進み、道もアスファルトで
整備され、スーパーやコンビニなどもたくさんできて
とても住みやすい環境になりましたが昔は違ったんですよ。

少しでも雨が降るとそこらじゅうの小川や田んぼから
水が溢れ出し、小学校に行くのも一苦労。で、ぼくはウキウキ。
雨であふれた小川で鯉とか鮒とか捕まえてたなー
きったねーため池でザリガニ釣り
クワガタ取ろうとして木を蹴飛ばしクワガタじゃなくスズメバチに
追っかけられたこともあったなー
今宿長垂海岸で見取って焼いて食ってたなーって
散歩しながら昔今宿にもあった風景を思い出します。

いずれこの辺りもそんな昔の人の営みを感じさせて
くれる風景もなくなるかもしれない
こんな昔を思い出し、少しだけ寂しくなる気持ちが出
てきたってことは着実に確実に現在進行形で
めんどくさいおいちゃんへの道をひた走ってるんだろーなと
あんまんを食べながらビールで膨れた自分の
お腹をさすりながら思うGenでした!
どんぐり

ドジ

●自己主張濃ゆめな兄 (以後、どんぐりさん)

みなさんこんにちは!妹のふみかです。

みなさーん!ここここ!自己主張の塊出てますよー
着実、确实、進行形、。。。これどれかひとつでOKでーす。
めんどくさいおいちゃんへの道をひた走っ。。。 ええ、随分前から。
へ? てか知らないの?
てか気づいてないの?
あんまん食べながらビールで膨れたお腹。。。 オエーっ。

無い物ねだりとはこのことですね。
自己主張控え目が好きというどんぐりさん。
自分では気づいてないようですが自己主張強め。というか濃ゆ目。(ヤダーー)
でもよかった。控え目なドジだったら今ごろきつと死んじゃってたね 笑

お店の植物たちもきっと春には濃ゆめな新芽でご挨拶してくれる
ことでしょう。

で、前回の続編を。

覚えていただいているでしょうか?生粋のドジな人の話。(どんぐりさん)
今回はその自己主張濃ゆめなドジから繋がったステキな御縁の話です。

今年の七五三のロケ撮影のこと。

場所は店から車で30~40分の山の中の神社。

珍しく事前にロケハンにも行き、やる気満々などんぐりさんでした。

撮影当日もまたまた珍しいことに予定時間より随分早く到着。
ご祈祷中のお客様を待つ間、私たちは各々周辺を見学していました。
すると向こうの方からすごい足音が聞こえてきて、

振り返った途端、キタキタキターーっっっ変出者!!
ん? いや? 違う。パニックすぎて半笑いのおっさん=どんぐりさん
"ない!ない!ない!"と小声で叫びながら。。。 (焦ったあ。ほんとは変態かと思った。)

兄の手にはカメラ、レフや小道具は私が持っている。
無いものと言えば、

カメラの中の?そう、メディア。

あ、でもこの手の忘れ物は常習犯なんです。(自分何しに来た?って話ですよね。)

でも今回は場所が遠すぎる。。。 (やばい。ご祈祷もう終わりそう。。。)
とりあえずどんぐりは車で山を降り、その間に私は近隣の電氣量販店に
在庫があるか手当たり次第電話してみましたが生憎どのお店もなし。
しょうがないから店に取りに帰ってどんぐりに電話をしたら
なんとなんと、今佐賀に向かっている。

(は?なんで?ってなりますよね、ふっー)

場所が佐賀よりだったので店に戻るより唐津の仕事仲間の
ところに借りに行ったほうが早いと思ったらしく、

(唐津、、、いやいや遠い遠い。)

もうしょうがないからお客様には正直に話しました。
すると、お客様は笑って、嫌な顔ひとつせず待っていただきました。
ホントに心が広くバイタリティに溢れたご家族で、待てることを
忘れるほど楽しい時間でした。

5才の息子くんもずっとニコニコで可愛かったー(たすかったー 笑)

2時間後くらいでしょうか。ようやく戻ってきましたよ。
撮影はというと、驚くほどサクッと決まり即終了。

撮影後にはそのご家族がやっておられるゲストハウスにお邪魔に
なるとどこまでも圓々しいどんぐりとその妹 笑
良いとこでしたー!一瞬で好きになりました!!

建物は古い倉庫をご自分たちで改装され、ドアやガラスは神主さん
から譲り受けたものだったり、立派なアイランドキッチンがあったり
コーヒの焙煎機があったり、多才な本が並んでいた。。。
外にはハンモックやらキャンプファイヤーができそうなスペースやら。

ここで何かやりたい!!

と言うことで、今年の写真展はここでやらせてもらいます!
もちろん BBQも!!ついでに写真教室も!
ドジから繋がったこのご縁、本当にありがたいです。
これからも大切に繋いでいけたらなあと思います。
8月22日はぜひ"Shooting Star Hostel うぐいすざ"さんに
ご家族そろって遊びに来てください!お待ちしております!

あ、"どんぐり"の由来ですが、私がPC作業をしていると右奥の視界に
いつもどんぐりが入って来るので、何だろ?と思ったら、
椅子の背からひょこっと出た兄の坊主頭だった。と言うどうでもいい話です。